



こども園にゆーす

認定こども園 第11号 令和3年3月発行

厳しい寒さが続いています、子どもたちは屋外での活動を楽しみにしていて、元気いっぱい雪遊びを楽しんでいます。季節の行事にも関心を持ち、絵本やおはなしから由来を知ったり、遊びのなかで飾りを作ったりして過ごしています。

おゆうぎ会

あそびのなかで楽しんできたことから遊戯や歌などを披露しました。例年よりも観客が少ない状態での発表会でしたが、家族の人に見守られ、拍手が送られると、どの子ども嬉しそうでした。



こども園のクリスマス



グラウンドで雪遊びをしていると、トナカイが引くそりに乗ってサンタさんがプレゼントを持って来てくれました。思いがけないサンタさんとトナカイの登場に子どもたちは大興奮！

プレゼントの用意は社会福祉協議会にご協力をいただきました。トナカイのいる町ならではのクリスマスを過ごしました。



←日頃から、廃材と自然物などを組み合わせた季節の製作も楽しんでいます。

雪遊びを楽しんでいます

屋根からつららが下がっていることに気づいたり、降ってくる雪の結晶の形を観察したりと、身近な冬の自然現象に関心を持っています。

園のグラウンドには今年も(株)高橋建設のご厚意で大きな雪山を作って頂きました。ふるさとの森、名林公園、神社などへも雪道の安全な歩き方を伝えながら遊びに出かけ、体をたくさん動かして過ごしています。



日本の伝統行事に触れる

年中行事を通して、行事の由来を伝えたり、行事食を食べたりしながら、日本の伝統や風習を子どもたちにつなげていけるようにしています。

節分の遊んでいるところに、赤鬼と青鬼が登場。子どもたちは大きな声を出して「鬼は外～！福は内～！」と鬼を追い出して、福を呼び込みました。例年、節分行事の時には幌延商工会青年部にご協力をいただいています。



日常の様子から

誕生日の友だちがいる日は園内放送を掛けて、紹介します。生まれたその日を「特別な日」として捉え、一人ひとりの誕生日のお祝いをしています。



放送が流れると、誕生日を囲んで「♪ハッピーバースデー」を歌ったり、誕生日の友だちに会うたびに「おめでとう！」と声を掛けて一日中、みんなでお祝いが続いています！

入園児童数

(令和3年3月1日現在)

5歳児 14人 4歳児 18人 3歳児 14人
2歳児 12人 1歳児 3人 0歳児 6人

計67名